

松本市農業の課題解決プラットフォーム「活かす農まつもと」

「農業と観光に関する検討部会」試験的農業体験ツアー（結果）

令和6年10月30日 9時00分～
道の駅今井恵みの里 リンゴ園場・ぶどう園場

1 出席者（別添）

モニターツアー参加者 12名

今井農未来農業者 8名

2 実施内容、スケジュール

(1) 午前中 リンゴ園場での農業体験ほか ～昼食

時間	内容	補足説明
9:00	道の駅集合	・ガイド、インフォメーション
9:20	農場着	・園主の説明（りんごの取り方、栽培方法 等）
9:30	体験作業	・りんごの収穫（9:30～9:50） ・高所作業車、カート体験（9:55～10:10） ・りんご試食会（10:10～10:30） ・りんごの選果（10:30～11:00）
11:15	移動	・各自家用車にて共選所へ移動
11:20	J A果実共選所	・ガイドによる説明（共選所の所長）
12:10	ランチ	・おにぎり、豚汁（SPF豚を使った豚汁）

(2) 午後 ぶどう園場での農業体験ほか ～夕食BBQ

	内容	補足説明
13:10	園主説明	・園主の説明（りんごの取り方、栽培方法 等）
13:30	体験作業	・収穫（シャインマスカット）
14:10	移動	・作業小屋、調整施設へ移動
14:20	選果	・移動 ～ 選果 ・選果機（スマート機器）
15:20	反省会	・課題抽出、意見聴取
16:00	夕食準備	
16:30	BBQ	・信州牛、SPF豚、野菜（キャベツ、玉ねぎ） りんごジュース、松茸ごはん
18:45	解散	

3 反省会、課題抽出、各種意見

(1) 良い点

- ・ 栽培技術、品種等の説明（もっと聞きたいくらい。）
- ・ 作業後、実際に食べられることが感動（特に食べ比べが楽しかった）、必須要件
- ・ 収穫作業も力がいらず、衣服が汚れないのが意外で助かった（果樹ならでは）
- ・ 農業用機械を実際に操作できるとうれしい
- ・ 果樹園や農産物は写真映えする。若者は SNS にアップしたくなる
- ・ 昼食の塩むすびと豚汁は大変良かった（弁当より良いのではないか）

(2) 課題抽出

- ・ 移動手段（自家用車での移動や圃場への駐車に抵抗がある層がいる、車に傷）
- ・ 電車など公共交通機関できた客の対応（「自転車」は現実的にどうか）
- ・ 客の数が限定される（農業者 1 名での 5 名が対応限界か）
- ・ 客層（年齢、家族構成）や目的（就農希望者）によってもプラン内容を変える必要がある
- ・ トイレ問題（特に女性、一定時間ごと道の駅頭で休憩？）
農家のリアルという点で就農を目指す人は旧式のトイレ体験もアリだが、家族連れは楽しい思い出、リピートという点で厳しいかも
- ・ ガイドの声が聞こえない（特に共選所など機械の音がかかる場所）
- ・ 収穫作業などの際に、手荷物が邪魔になる（荷物置きスペース等）
- ・ 子連れの場合、子供の面倒を誰が見るか
- ・ 写真（特にスマホ）で個人情報や SNS で拡散されるリスク（共選所職員の顔）
- ・ おみやげ（収穫物）の妥当な量はどのくらいか
- ・ 客にとっても農家にとっても妥当な金額がいくらなのか
- ・ 案内する農業者側に負担が大きい、ガイドの養成と費用

(3) 資金活用の検討

- ・ 長野県支援制度「地域発元気づくり支援金」
- ・ 地域づくり課（地域づくりセンター）
- ・ その他の国庫補助

4 今後の対応

- (1) 今回参加者から改めて意見聴取
- (2) 観光コンベンション協会ほか関係者間で商品化に向けた調整会議を実施
- (3) 令和 6 年 1 2 月を目途に第 4 回課題別検討部会を開催

5 写真

別添のとおり

「先ずはやるしてみる」モニターツアー（R6.10.30）

りんご園場 ～昼食



↑ 収穫



↑ 運搬車



↑ 高所作業車



試乗



↑ 試食



↑ 園主説明

「先ずはやるみる」モニターツアー（R6.10.30）



↑ 「ね、ここが割れてるでしょ」



↑ 選果



↑ JA 松本ハイランド 果実共選所



流れるシナノゴールド



↑ 昼食準備



豚汁、塩むすび

「先ずはやるみる」モニターツアー（R6.10.30）

ぶどう園場 ～ 夕食 BBQ



↑ 試食サービス 市場価格一房〇〇千円？



↑ 園主説明



↑ 収穫



シャインマスカット



↑ 選果作業



サイズ確認

「先ずはやるみる」モニターツアー (R6.10.30)



今日一日の反省会を兼ねた BBQ